

(2) 看護学科

① 教学関係

1. 教学委員会

看護学科教学委員会は看護学科教学委員長1名、看護学科教学委員4名をもって構成され、教学委員会は定例として毎月1回開催されている。

教学委員は以下の通りである。

平成19年4月～平成20年3月

教学委員長 奥山 則子

教学委員 藤野 彰子、櫻井美代子、茅島 江子、平尾真智子

2. 教学関連の主な事項

- ① 平成19年度1年生（16期生）42名、2年生（15期生）37名、3年生（14期生）37名、4年生（13期生）34名で新学期をむかえた。
- ② 平成19年度オリエンテーション（看護継続ゼミ）は学年の始めにあたり、「慈恵をみる、知る、学ぶ」を全体テーマとし、4月6日から4月13日にかけて実施された。この間、学年間討議、学年別討議、昼食会、レクリエーションのほか、本学高次元医用画像工学研究所所長 鈴木直樹教授による講演会（テーマ～近未来の医療技術で探る地球の過去－北極に眠るマンモスの研究－）やシンポジウム（テーマ～技を極めた慈恵人）を開催し、大変好評であった。また、健康診断や防災や防犯についての講習会、カルト教団への注意を喚起する講演も平行して行なわれた。
- ③ 平成16年度より実施されている「医療の安全管理と倫理ワークショップ」、への学生参加について、昨年度に引き続き「看護継続ゼミⅣ」の講義の一環として実施した。
- ④ 平成19年度の特別な審議事項として、次の事項を取り上げた。
 - ・学生の国家試験問題活用を目的とした WBT システムの運用
 - ・学生便覧の CD-ROM 化
 - ・従来の「戴帽式」の替わる行事の催行
 - ・次年度のオリエンテーションガイドブックの作成
- ⑤ 次の期間に定期試験を実施した。
 - ・前期 平成19年6月23日
平成19年9月11日～9月19日
 - ・後期 平成20年1月29日～2月6日
- ⑥ 平成19年7月12日、15期生の「看護への思いを新たにする式」の一環として、中林由江氏（東京慈恵会医科大学付属青戸病院看護部主任・・・本学4期生）による講演会が実施され、9月22日に本学関係者、ご父母をお招きし、式典を行った。
- ⑦ 平成19年10月12日、「看護継続ゼミ」の一環として、全国盲ろう者協会 手話通訳士の光成沢美氏による講演会（テーマ～障害をもった人と共に生きるとは）を開催した。
- ⑧ 平成19年10月13日、学祖高木兼寛先生の墓参があり、学生代表が参加した。
- ⑨ 平成19年10月28日、解剖諸霊位供養法会が行なわれ、4年生が参加した。
- ⑩ 平成19年11月24日、26日、4年生の看護研究発表会が行なわれた。
- ⑪ 平成20年2月5日、看護学科の兼担教員並びに非常勤教員との意見交換の場として講師会を開催した。
- ⑫ 平成20年3月7日、医学科と合同の卒業式が西新橋で行なわれ、13期生34名が卒業し、慈大賞と同窓会賞がそれぞれ1名に贈られた。

② 入学試験

1. 平成20年度入学試験は、平成20年2月10日（日）に第一次試験を、2月13日（水）に第二次試験を実施した。志願者数は、246名、入学者は42名、その内訳は次のとおりである。